

令和3年度  
上半期ディスクロージャー



自然の味・健康野菜

三浦市農業協同組合

## 仮決算の状況

- 農業協同組合において中間決算は法定化されていませんが、当組合の内部規定に基づき仮決算を実施し、自主的に開示するものです。
- 記載した金額は、表示単位未満を切り捨て表示していますので、合計と合致しない場合があります。

## I. トピックス

### 1. 上期のトピックス

#### 消費宣伝

三浦から出荷される春キャベツは、品種にこだわり、3月から5月中旬までしか収穫、出荷できないことから、本当の春キャベツとして、本春（ホンパル）と呼ばれています。この消費宣伝を通じて、多くの方に本春（ホンパル）のおいしさを味わっていただけたらと4月5日、6日の2日間、京浜急行（株）に協力していただき、京急蒲田駅、京急川崎駅、上大岡駅、金沢文庫駅の4駅で本春（ホンパル）キャベツの消費宣伝を行いました。

当日は、駅内の混乱や人の密を避けるなど、感染対策を徹底し、朝に収穫した新鮮な春キャベツを1玉ずつ手書きのレシピと共に袋に入れて、無料配布しました。

#### 南部営農センターの完成

令和2年7月から建て替え工事をしてきた三崎事業所ですが、令和3年6月に無事に完成し、竣工式を行いました。

工事期間中は、仮設店舗での営業、ATMの休止など、組合員の皆さま、ご利用者の方々にはご不便をおかけいたしました。

三崎事業所は、南部営農センターと名称を変更して令和3年7月1日から営業を開始しました。

#### 通常総会の開催

農協法の定めにより省略が認められていないことから、令和3年6月29日に下宮田集出荷所で令和3年度通常総会を行いました。感染症対策を徹底し、本人出席77名、委任状7名、書面896名、合計980名により開催しました。

また、総会事前説明会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、開催を中止させていただき、組合員の皆さまに事前質問書の提出をお願いしました。

### 2. 地域貢献活動

#### (1) 全般に関する事項

##### ◇ 協同組織の特徴

当組合は、三浦半島の先端に位置する三浦市を事業区域として、組合員が協同してその農業の生産能率を上げ、経済状態を改善し、社会的地位を高めることを目的とする協同組織であり、また、地域農業の活性化に資する地域金融機関でもあります。

当組合の資金は、その大半がダイコンやキャベツなどを販売した組合員の皆さまなどからお預かりした、大切な「貯金」を源泉とし、農業をする上で必要とする組合員の皆さまなどにご利用いただいています。

当組合は、地域の一員として農業の発展と健康で豊かな地域社会に向けて事業活動を展開し、地域の協同組合として農業や助け合いを通じた社会貢献に努めています。

◇ 組合員・出資金の状況（令和3年9月末現在）

【単位：人、千円】

資格区分		組合員数	出資金額
正組合員	個人	1,331	426,187
	その他の法人	5	470
准組合員	個人	767	167,888
	その他の団体	36	2,350
合計		2,139	596,895

(2) 地域からの資金調達の状況

① 貯金・定期積金残高

ダイコンやキャベツなどを販売した組合員からの「貯金」をはじめ、地域の利用者の皆さまからお預かりした貯金の残高は、271億9,521万円（うち定期積金9,624万円）となっています。

② 貯金商品

普通貯金、定期貯金、定期積金など目的、期間、金額にあわせてご利用いただける各種貯金を取り扱っています。

(3) 地域への資金供給状況

① 貸出金残高

農業をする上で必要とする組合員をはじめ、利用者皆さまへの貸出金の残高は、14億6,687万円となっています。

◇ 令和3年9月末資格別貸出金残高（農業制度資金を含む。）

【単位：千円】

区 分	残 高
組合員等	1,466,878
金融機関	—
そ の 他	19,568
合 計	1,466,878

② 農業制度資金

農業経営の改善を図り、農業の近代化を推進することなどを目的とし、県などが利子補給を行うことにより農業者に対し低利な貸付けを行うことができるなどの農業制度資金を取り扱っています。

令和3年9月末現在、当組合の資金を原資とする農業制度資金の貸出金残高は、2億473万円となっています。

③ 融資商品

主に農業所得がある方を対象にした、農業機械や農作業所の設備資金にご利用いただける「農機ハウスローン」、農地取得や生産に直結する設備、運転資金にご利用いただける「アグリマイティー資金」などを取り扱っています。

(2) 地域からの資金調達の状況

① 貯金・定期積金残高

ダイコンやキャベツなどを販売した組合員からの「貯金」をはじめ、地域の利用者の皆さまからお預かりした貯金の残高は、271億9,521万円（うち定期積金9,624万円）となっています。

② 貯金商品

普通貯金、定期貯金、定期積金など目的、期間、金額にあわせてご利用いただける各種貯金を取り扱っています。

(3) 地域への資金供給状況

① 貸出金残高

農業をする上で必要とする組合員をはじめ、利用者皆さまへの貸出金の残高は、14億6,687万円となっています。

◇ 令和3年9月末資格別貸出金残高（農業制度資金を含む。）

【単位：千円】

区 分	残 高
組合員等	1,466,878
金融機関	—
そ の 他	19,568
合 計	1,466,878

② 農業制度資金

農業経営の改善を図り、農業の近代化を推進することなどを目的とし、県などが利子補給を行うことにより農業者に対し低利な貸付けを行うことができるなどの農業制度資金を取り扱っています。

令和3年9月末現在、当組合の資金を原資とする農業制度資金の貸出金残高は、2億473万円となっています。

③ 融資商品

主に農業所得がある方を対象にした、農業機械や農作業所の設備資金にご利用いただける「農機ハウスローン」、農地取得や生産に直結する設備、運転資金にご利用いただける「アグリマイティー資金」などを取り扱っています。

(4) 文化的・社会的貢献に関する事項（地域とのつながり）

① 文化的・社会的貢献に関する事項

・健診のお手伝い

三浦市主催の集団健診に多くの方に参加していただけるよう、生産組合長さんにご協力いただいとりまとめを行い、検診日と結果報告会をお手伝いさせていただきました。

また、厚生連への人間ドックの申込みは、日帰り 15 名（JA 健康管理センターあつぎの送迎つき日帰り人間ドック 9 名を含む）、1 泊人間ドック 2 名でした。引続き、受診をおすすめしていきます。

・法律相談

弁護士さんによる法律相談を、毎月 1 回、農業情報センターで開催しています。

② 利用者ネットワーク化への取り組み

・社会見学等の対応

県内外小学生や農協関係者、生産部会などを対象に、三浦市の農業について学習し、理解を深めていただいています。残念ながら上半期は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、受入れを中止させていただきました。

③ 情報提供活動

・ホームページやタブレット端末を通じた組合員等利用者への情報発信

ホームページやタブレット端末などを通して、野菜の栽培、農作業のポイントや野菜の販売状況など、農業経営の参考にしていただける情報や産地情報、日常生活の中での身近な話題などをお届けしました。

・日本農業新聞やテレビ、ラジオへの情報発信

日本農業新聞の購読の推進や記事の掲載、テレビやラジオの取材協力などにより、三浦市の農業など、より多くの人に知っていただけるよう情報発信に努めています。

④ 店舗体制

種別	名称	所在地	A T M 設置台数
事務所	本店	三浦市初声町下宮田 3024-1	1
〃	南部営農センター	三浦市栄町 8-9	1
〃	北部営農センター	三浦市初声町入江 260-1	1
〃	上宮田事業所	三浦市南下浦町上宮田 1491-2	1
〃	南下浦事業所	三浦市南下浦町菊名 193	
〃	金田事業所	三浦市南下浦町金田 277-1	
〃	松輪事業所	三浦市南下浦町松輪 1287	1
〃	毘沙門事業所	三浦市南下浦町毘沙門 666	
〃	大乘事業所	三浦市南下浦町毘沙門 1567-1	
工場	自動車修理工場	三浦市南下浦町菊名 193	
給油所	三崎給油取扱所	三浦市三崎町小網代 65-1	

## Ⅱ. 貸借対照表

令和3年9月30日現在

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
1 信用事業資産	26,207,767	1 信用事業負債	27,479,649
2 共済事業資産	2	2 共済事業負債	45,217
3 経済事業資産	1,292,123	3 経済事業負債	257,813
4 雑資産	123,212	4 雑負債	62,207
5 固定資産	1,821,671	5 諸引当金	295,665
6 外部出資	1,621,020	負債の部合計	28,140,554
7 繰延税金資産	52,256	純資産の部	
		1 組合員資本	2,977,500
		(1)出資金	597,395
		(2)資本準備金	14,722
		(3)利益剰余金	2,365,882
		(4)処分未済持分	△500
		純資産の部合計	2,977,500
資産の部合計	31,118,054	負債及び純資産の部合計	31,118,054

## Ⅲ. 損益計算書

令和3年4月1日から令和3年9月30日まで

(単位：千円)

科 目	金 額
事業総利益	442,837
信用事業総利益	81,680
共済事業総利益	50,683
経済事業総利益	300,148
その他の事業利益	10,325
事業管理費	440,326
事業利益	2,511
事業外収益	19,205
事業外費用	1,151
経常利益	20,565
特別損失	348
税引前当期利益	20,217
法人税、住民税及び事業税	2,312
法人税等合計額	2,312
当期剰余金	17,905
前期繰越剰余金	193,812
当期末処分剰余金	211,717

#### IV. 金融再生法開示債権（単体）

（単位：千円）

債権区分	令和3年3月末	令和3年9月末	増減
破綻更生債権及びこれらに準ずる債権	85,935	83,984	△1,951
危険債権	1,610	7,490	5,880
要管理債権	18,180	13,966	△4,214
小計	105,725	105,440	△285
正常債権	1,336,096	1,362,366	26,270
合計	1,441,821	1,467,806	25,985

（注） 上記の債権区分は、「金融機能の再生のための緊急措置に関する法律」（平成10年法律第132号）第6条に基づき、債権者の財政状態及び経営成績等を基礎として、次のとおり区分したものです。なお、当組合は同法の対象とはなっていませんが、参考として同法の定める基準に従い債権額を掲載しております。

1. 破綻更生債権及びこれらに準ずる債権  
法的破綻等による経営破綻に陥っている債務者に対する債権
2. 危険債権  
経営破綻の状況にはないが、財政状況の悪化等により元本及び利息の回収が出来ない可能性の高い債権
3. 要管理債権  
3ヶ月以上延滞貸出債権及び条件緩和貸出債権
4. 正常債権  
上記以外の債権

#### V. 単体自己資本比率

令和3年3月末現在	令和3年9月末現在
19.90%	20.58%

- （注） 1. 「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」（平成18年金融庁・農水省告示第2号）に基づき算出しています。
2. 令和3年9月末の自己資本比率算定上、期末の外部流出予定額は未定であることから控除していません。

## VI. 主要勘定の状況

(単位：千円)

	令和2年 9月末	令和3年 3月末	令和3年 9月末	計画対比
貯金	27,492,519	27,887,050	27,195,215	93.9%
貸出金	1,558,794	1,440,684	1,466,878	103.2%
預け金	25,083,723	26,126,599	24,528,740	90.8%
有価証券	—	—	—	—

(注) 計画対比は、年間計画と実績の対比です。

## VII. 有価証券等時価情報

- ① 有価証券  
「該当取引はありません」
- ② 金銭の信託  
「該当取引はありません」



